



(c)Didier Boy de la Tour



【テーマ】 作品づくりと社会貢献の両立を目指して

講演会

坂茂  
Ban Sigeru

2022.  
6/14(火)

開場 14:00  
開演 14:30  
講演会 15:00(終了予定 16:40)  
会場 今池ガスホール  
名古屋市千種区今池1-8-8  
今池ガスビル 9F

定員 300名  
参加費 無料

国際的活躍を続ける建築家 坂茂氏をお迎えし、講演会を開催します。氏は建築界のノーベル賞といわれるプリツカー賞を受賞され、幅広い社会貢献活動に対してはマザーテレサ賞も受賞されています。去年は、氏の設計による**タマディック名古屋ビル**が市内に竣工しました。それと関連して木造施設の将来性、今後建物に求められる自然との調和性や持続可能性について講演いただきます。また、最近では**ウクライナ避難民を支援するためポーランドを訪れるなどライフワークとされている社会貢献活動**についてもお話しいたします。

坂茂氏(建築家)

1957年東京生まれ。77-80年、南カリフォルニア建築大学(SCI-Arc)在学。84年クーバー・ユニオン建築学部(ニューヨーク)を卒業。82-83年、磯崎新アトリエに勤務。85年、坂茂建築設計を設立。95年から国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) コンサルタント、同時に災害支援活動団体ボランティア・アーキテツ・ネットワーク(VAN)設立。主な作品に、「ボンビドー・センター・メス」、「静岡県富士山世界遺産センター」、「大分県立美術館」、「ラ・セーヌ・ミュージカル」、「オメガ・スウォッチ本社」などがある。これまでに、フランス建築アカデミーゴールドメダル(2004)、日本建築学会賞作品部門(2009)、フランス国家功労勲章オフィシエ(2010)、オーギュスト・ペレ賞(2011)、芸術選奨文化科学大臣賞(2012)、フランス芸術文化勲章コマンドゥール(2014)、プリツカー建築賞(2014)、JIA日本建築大賞(2015)、紫綬褒章(2017)、マザー・テレサ社会正義賞(2017)など受賞。現在 New European Bauhaus の high-level roundtable メンバー、慶応義塾大学環境情報学部教授。

申込方法

事前申込制 右のQRコード、又はURLから、申込期間内にお申し込みください。  
<https://forms.gle/4VwWiVaDVnN4Mf7FA>  
申込期間 2022年5月9日(月)~2022年6月7日(火)

主催：一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会東海支部  
TEL 052-962-3344 名古屋市中区丸の内三丁目19-14-3C

